



インクルージョン視点による 4つの重点テーマ

丸井グループは、すべての人が取り残されることなく「しあわせ」を感じられる、インクルーシブで豊かな社会の実現をめざし、2016年11月に「インクルージョン(包摂)」視点で4つの重点テーマを定めました。インクルー

ジョンには、これまで見過ごされてきたものを包含する・取り込むという意味があり、国連のSDGsの理念と同じ方向性を示すものです。そして2019年には、本格的な共創サステナビリティ経営に向け、2050年を見据えた長期ビジョン「丸井グループ ビジョン2050」を策定しました。丸井グループは、すべてのステークホルダーとの共創により、これらの目標達成に向けて積極的に取り組んでいきます。

重点テーマ 1

お客さまのダイバーシティ&インクルージョン

お客さまの年齢・性別・身体的特徴などを超え、すべてのお客さまに喜んでいただける商品・サービス・店舗のあり方を追求していきます。

- インクルーシブな店づくり P36
- インクルーシブなモノづくり
- ファイナンシャル・インクルージョン P40



重点テーマ 2

ワーキング・インクルージョン

「お客さまのお役に立つために進化し続ける」「人の成長＝企業の成長」という考えのもと、社員一人ひとりにとっての活躍の場を提供していきます。

- 「多様性」を活かす組織づくり P60
- 人の成長を支える「ウェルネス経営」 P66
- 新たな成長に向けた「人材への投資」 P88



重点テーマ 3

エコロジカル・インクルージョン

環境負荷の少ない事業を推進し、脱炭素社会や循環型社会の実現をめざし、自然と環境の調和を図るエコロジカルなライフスタイルを提案していきます。

- グループ一体で進める環境負荷の低減 P49
- お取引先さまとの責任ある調達 P83
- 環境負荷低減を実現する革新的サービス



重点テーマ 4

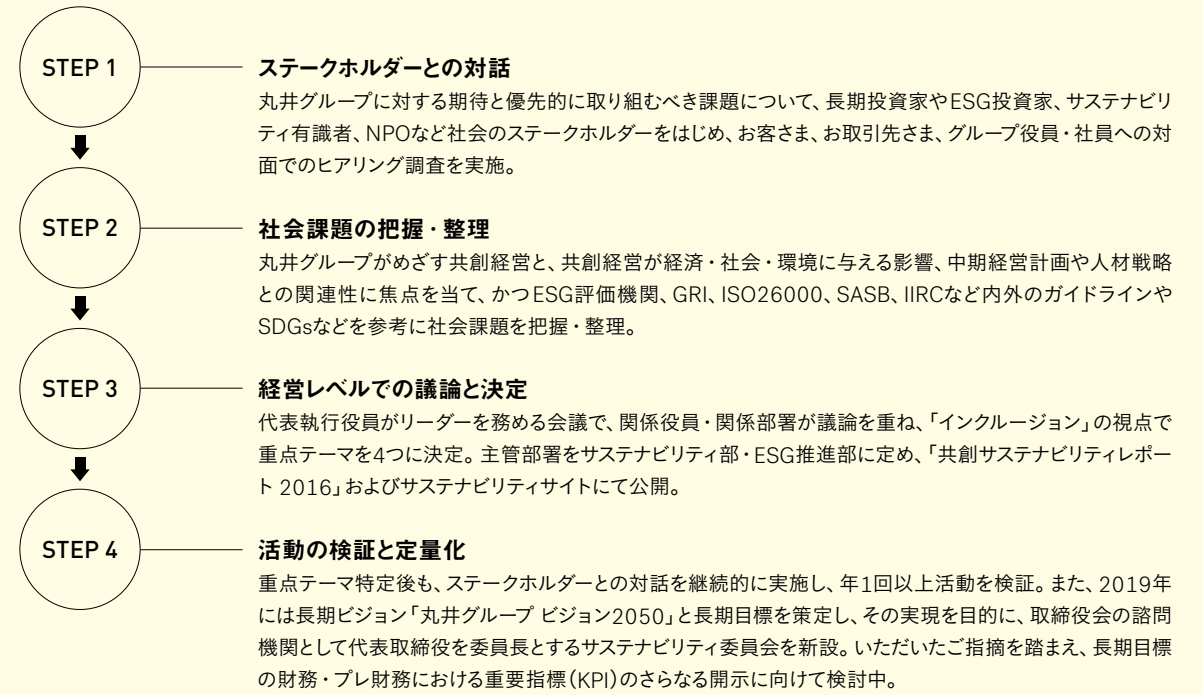
共創経営のガバナンス

すべてのステークホルダーの利益、「しあわせ」の調和を図るために、ステークホルダーをインクルードした経営の仕組みづくりに着手します。

- ステークホルダーとの共創 P24
- サステナビリティマネジメントの推進 P78
- 次世代リーダーの育成 P80
- リスクマネジメント



重点テーマの設定プロセス



重点取り組みのマトリックス



● お客さまのダイバーシティ&インクルージョン ◎ ワーキング・インクルージョン ■ エコロジカル・インクルージョン ◇ 共創経営のガバナンス